

2025

5/31 SAT

START 18:00

▷OPEN 17:00

山口市民会館 大ホール

ショパン

ピアノ・ソナタ 第3番

口短調 op.58 他

©HOSOO CO., LTD.

小林愛実

ピアノ・リサイタル

入場料 全席指定【一般】4,000円【学生】2,000円

※any会員は一般料金より500円割引（※前売のみ・1会員につき4枚まで購入可能）
※any会員割引は、山口市民会館・山口情報芸術センターのみ取り扱い
※未就学児入場不可。学生チケットをご購入の方は、証明できるものをご提示ください。
※託児あり【※1人700円（2人目以降500円）、5月24日（土）までに要申込】

発売日

【any会員】2月1日（土）10:00～

【一般】2月8日（土）10:00～

【プレイガイド】

山口／山口市民会館 TEL083-923-1000

山口情報芸術センター

〈山口市文化振興財団チケットインフォメーション〉

TEL083-920-6111 <https://www.ycfcp.or.jp/>

山口井筒屋（1F）、三好屋楽器店

防府／アスピラート



【主催】山口市、（公財）山口市文化振興財団

【後援】山口市教育委員会、KRY山口放送

チケットぴあ／Pコード:287-952

ローソンチケット／Lコード:62277

【お問い合わせ・託児申込】山口市民会館 TEL083-923-1000 山口市文化振興財団チケットインフォメーション TEL083-920-6111

小林愛実 — ピアノ —

Aimi Kobayashi, Piano

2021年10月、「第18回ショパン国際ピアノコンクール」第4位入賞。



3歳からピアノを始め7歳でオーケストラと共演、9歳で国際デビューを果たす。2005年(9歳)以降、ニューヨークのカーネギーホールに4度出演、パリ、モスクワ、ポーランド、ブラジル等に招かれ、スビヴァコフ指揮モスクワ・ヴィルトゥオーゾ、ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラ、ジャッド指揮ブラジル響などと共演。ポーランドには、「ショパンとヨーロッパ」国際音楽祭ほか、協奏曲のソリストとして度々招かれている。

国内でも多数のオーケストラと共演し、サントリーホールをはじめ各地でもリサイタルを行い、高い評価を得ている。

2010年ショパン生誕200年記念に際して、ポーランド政府より「ショパン・パスポート」を授与された。

2015年(20歳)10月、「第17回ショパン国際ピアノコンクール」に出場、ファイナリストとなった。

2017年7月には、モスクワ・フィルの日本ツアーでソリストとして迎えられ、ラフマニノフのピアノ協奏曲第2番を共演している。

2018年8月、2022年7月には、ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノ音楽祭に出演した。

2020年3月には、チューリヒ・トーンハレ管とリストのピアノ協奏曲第1番を共演して好評を博した。

2024年11月、トゥガン・ソヒエフ指揮 ミュンヘン・フィルハーモニー管とラフマニノフのバガニーニの主題による狂詩曲を共演。

レコーディングは、2010年(14歳)「デビュー！」でCDメジャーデビューし、翌年セカンドアルバム「熱情」をリリース(EMI CLASSICS)。

2018年ワーナークラシックスとのインターナショナル契約を発表。同年4月には、7年ぶりとなるCD「ニュー・ステージ〜リスト&ショパンを弾く」をリリース。

2021年8月25日、ワーナークラシックスよりCD「ショパン：前奏曲集 他」をリリース。レコード芸術誌で「特選盤」に選ばれる。

2024年11月に最新CD「シューベルト：4つの即興曲 作品142、ピアノ・ソナタ第19番 ハ短調、ロンド イ長調(連弾)他」をリリース。

幼少期より多くのメディアから注目を集め、フランスのLCIテレビのドキュメンタリー、日本テレビ「深夜の音楽会」、テレビ朝日「題名のない音楽会」、NHK-BS「みんなのショパン」、NHK-BSプレミアム「クラシック倶楽部」などテレビやラジオ番組にも数多く出演。2015年にはMBS「情熱大陸」にも登場して話題を呼んだ。2021年「第18回ショパン国際ピアノコンクール」入賞後には、NHK「クローズアップ現代+」等様々なメディアに登場。

1995年山口県宇部市生まれ。8歳より二宮裕子氏に師事し、2011年桐朋学園大学付属高校音楽科に全額奨学金特待生として入学。2013年フィラデルフィアのカーティス音楽院に留学。マンチェ・リュウ教授に師事し研鑽を積んだ。

2022年3月、第31回出光音楽賞受賞。

今、世界的な活躍が期待できる日本の若手ピアニストとして注目を集めている。